

株式交換契約書（サンプル）

****株式会社（以下「甲」という）と●●●●株式会社（以下「乙」という）とは、次のとおり、株式交換契約（以下「本契約」といい、本書を「本契約書」という）を締結する。

第1条（株式交換）

甲および乙は、甲が乙の完全親会社となり、乙が甲の完全子会社となるため、商法第352条ないし第363条定める方法により株式交換を行う。

第2条（定款の変更）

甲は、株式交換により次のとおり定款変更をする。ただし、その効力発生日は、株式交換の日とする。

- （1）定款第1条の商号を、以下のとおり、●●●●株式会社と変更し、英文では◎◎◎◎◎と表示する。

第1条（商号）

当社は、●●●●株式会社と称し、英文では◎◎◎◎◎と表示する。

- （2）定款第2条の目的に第20号として以下の事業目的を追加する。この追加に伴い現行第20号を第21号とし、以下順次繰り下げる。

- （3）定款第3条の本店所在地を以下のとおり東京都**区に変更する。

第3条（本店所在地）

当社は、本店を東京都**区に置く。

- （4）定款第5条を以下のとおり変更し、当社の発行する株式数を**株増加させて、〇〇株とする。

第5条（会社が発行する株式の総数）

当社の発行する株式の総数は、〇〇株とする。

第3条（株式交換に際して発行する株式）

甲は、株式交換に際して株式〇〇株を発行し、〔これと甲が保有する甲の自己株式〇〇株を合わせた〇〇〇株を、〕株式交換の日前日最終の乙の株主名簿（実質株主名簿を含む。以下同じ）に記載された株主（実質株主を含む。以下同じ）のうち甲を除く株主に対して、その所有する乙の株式の1株につき甲の株式〇〇株の割合をもって割当交付する。

第4条（利益配当の起算日）

前条により発行する株式に対する利益配当金は、平成 年4月1日から起算する。

第5条 (増加すべき資本金および資本準備金の額)

甲が株式交換に際し、増加すべき資本金および資本準備金の額は、次のとおりとする。

- (1) 資本金 円
- (2) 資本準備金 株式交換の日に乙に現存する純資産額に、乙の発行済株式の総数に対する株式交換により甲に移転する株式の数の割合を乗じた額から、全号の金額および第10条により乙の株主に支払うべき金額の総額を控除した額

第6条 (株式交換承認総会)

甲および乙は、平成 年 月 日を開催日として、それぞれ株主総会（以下「株主総会決議」という）を召集し、本契約書の承認および株式交換に必要な事項に関する決議を求める。ただし、株式交換手続進行上の必要性その他の事由により、甲および乙協議のうえ、これを変更することができる。

第8条 (会社財産の管理等)

甲および乙は、本契約締結後株式交換の前日に至るまで、それぞれ善良なる管理者の注意をもって自らの業務の執行および財産の管理、運営を行い、その財産または権利義務に重大な影響を及ぼす行為については、あらかじめ甲および乙協議のうえ、これを行う。

第9条 (中間配当金)

甲および乙は、平成 年 月 日最終のそれぞれの株主名簿に記載された株主または登録質権者に対し、それぞれ以下の金額を限度として中間配当を行う。

- (1) 甲においては1株当たり 円、総額 円
- (2) 乙においては1株あたり 円、総額 円

第10条 (株式交換交付金)

甲は、株式交換の日の前日の最終の乙の株主名簿に記載された株主に対し、平成 年 月 にちから平成 年 月 日に至る期間の配当金に代えて、その所有する乙の株式1株につき 円の株式交換交付金を、株式交換の日後3月以内に支払う。ただし、この交付金は、株式交換の日の前日の乙の資産、負債の状態その他、経済情勢の変化に応じ、甲および乙協議のうえ変更することができる。

第11条 (株式交換前に就任した役員の任期)

株式交換の前日に甲の取締役または監査役に就任した者の任期は、株式交換がない場合に存在すべきときまでとする。

第12条 (株式交換条件の変更および本契約の解除)

本契約締結の日から株式交換の日前日までの間において、天災地変その他の事由により、甲または乙それぞれの資産状態、経営状態に重大な変更が生じたときは、甲および乙協議のうえ株式交換条件を変更しまたは本契約を解除することができる。

第13条 (本契約の効力)

本契約は、甲または乙の株式交換承認総会の承認または法令に定める関係官庁等の承認が得られないときは、その効力を失う。

第14条 (協議事項)

本契約書に定める事項のほか、本契約書に定めがない事項その他株式交換に必要な事項は、本契約の趣旨に従い甲および乙が別途協議のうえ定める。

本解約成立の証として本書2通を作成し、甲乙記名捺印のうえ、各1通を保有するものとする。

平成 年 月 日

甲

乙